

「Android 版 勤怠編集アプリケーション」
操作手引書

2011 年 5 月 30 日

株式会社ステラーソリューション

目次

1. はじめに	2
1.1. Android 版 勤怠編集アプリケーションの構成	2
1.2. 導入環境	2
2. 操作手順	3
2.1. ログイン	3
2.2. 勤怠編集	4
(ア) 勤怠の検索	5
① 検索する勤怠の日付を設定	5
② 勤怠情報の表示	5
③ タッチイベントを用いた勤怠の検索	6
(イ) 勤怠の登録	7
① 始業時刻/終業時刻の設定	7
② 休憩時間の入力	7
③ 休暇の指定	8
④ 遅刻/早退の設定	8
⑤ 登録	9
(ウ) 勤怠の削除	10

1. はじめに

Android 版 勤怠編集アプリケーション(以下、本アプリケーション)は、社員各自で勤怠管理を行うことができるアプリケーションです。従来は会社の PC 上でしか勤怠管理が行えなかったのですが、本アプリケーションを用いることで、社外に出ているでも勤怠管理を行うことが可能となります。

1.1. Android 版 勤怠編集アプリケーションの構成

本アプリケーションは図 1.1.の示す通りに構成されています。

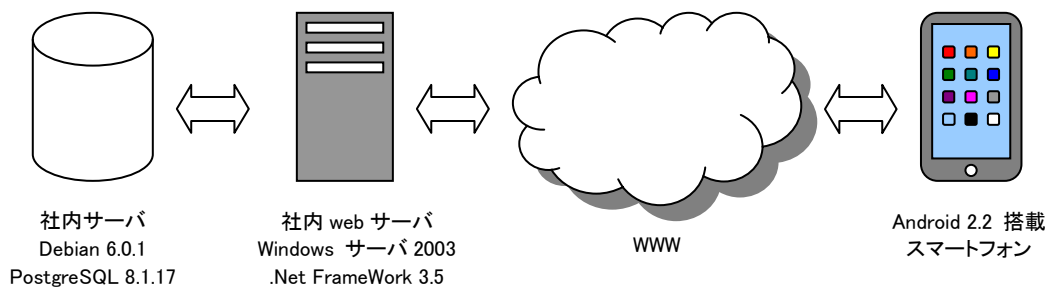


図 1.1. Android 版 勤怠編集アプリケーションの構成

1.2. 導入環境

本アプリケーションを利用する場合、下記に示す導入環境が必要です。

- Android 2.2 搭載 スマートフォン

2. 操作手順

本アプリケーションの画面構成は、ログイン画面と勤怠編集画面の2つの画面で構成されます。

2.1. ログイン

本アプリケーションを起動すると図 2.1.の示す画面が表示されます。

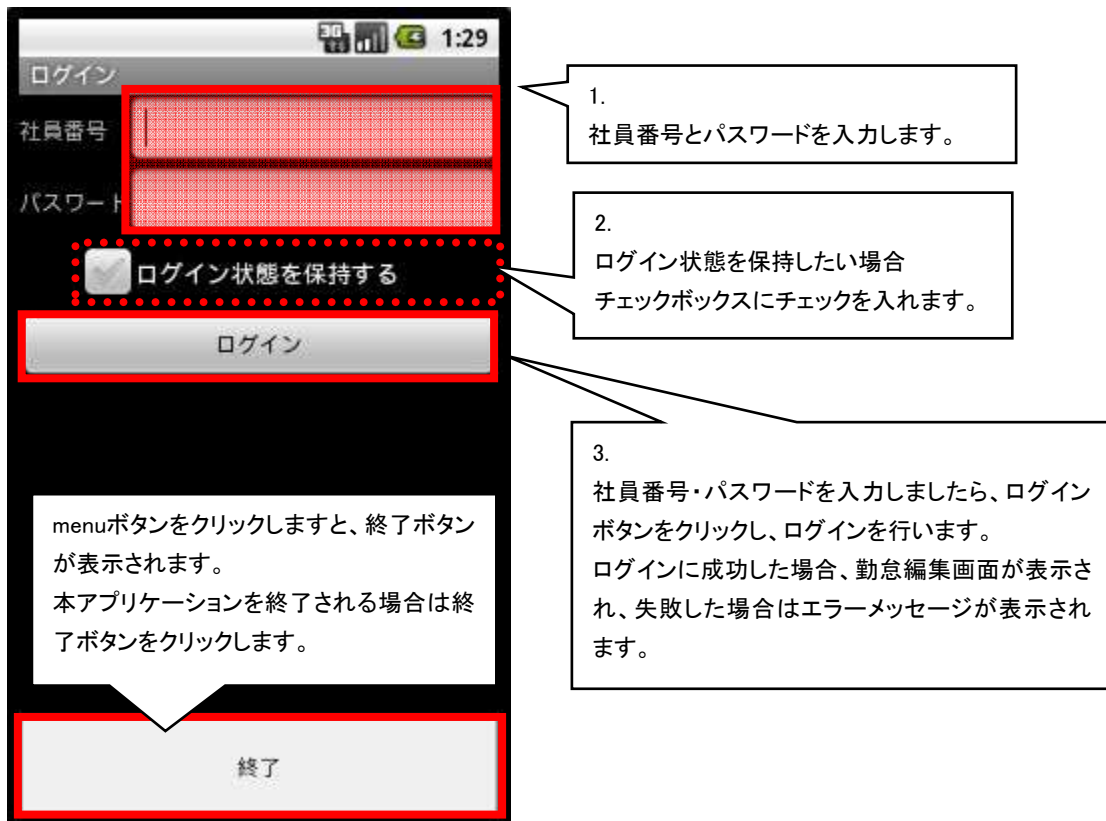


図 2.1. ログイン画面

2.2. 勤怠編集

ログインされると図 2.2.1.の示す画面が表示されます。こちらの画面では勤怠の検索/登録/削除を行うことができます。

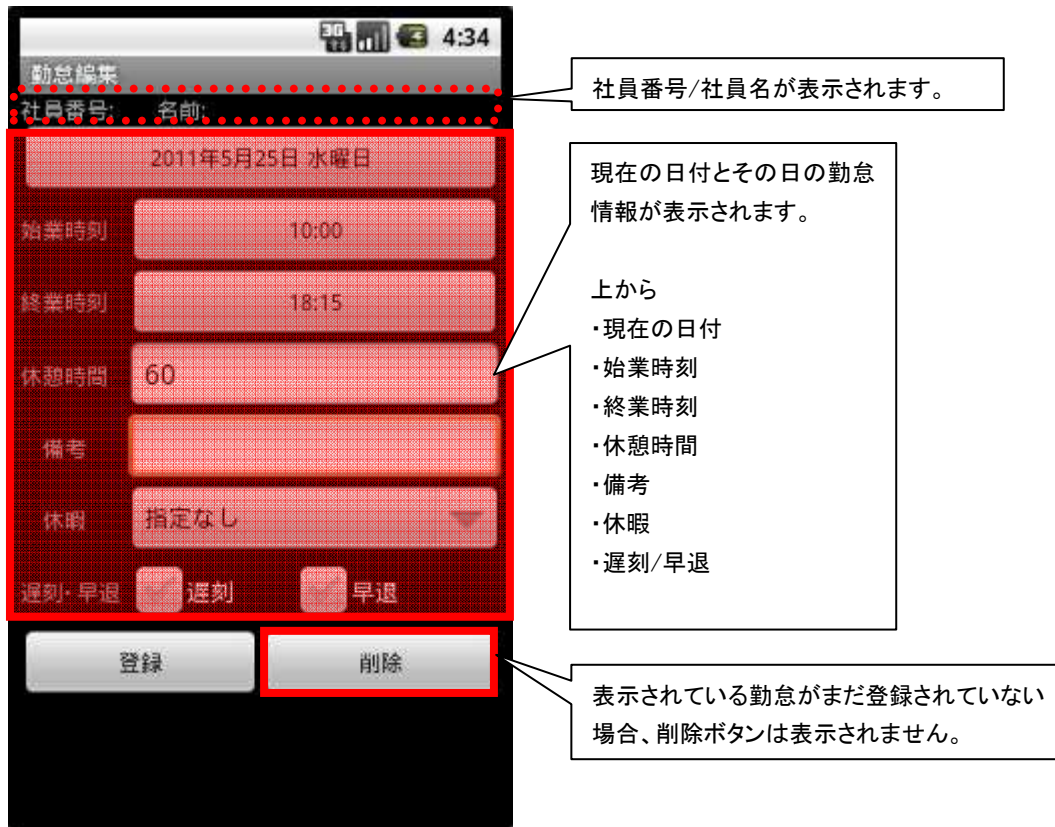


図 2.2.1. 勤怠編集画面

また、menu ボタンをクリックすると、図 2.2.2.の示す画面が表示されます。

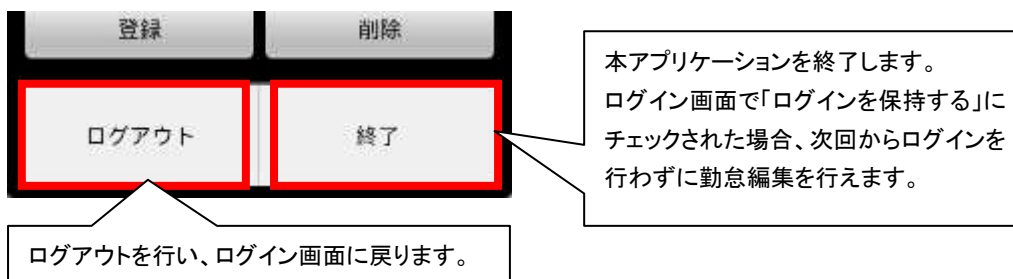


図 2.2.2. メニュー画面

(ア) 勤怠の検索

① 検索する勤怠の日付を設定

勤怠編集画面にある日付をクリックしますと図 2.2.3.が示す画面が表示されます。



図 2.2.3. 検索する日付の設定画面

② 勤怠情報の表示

日付の入力を終え、設定ボタンをクリックしますと図 2.2.4.が示す画面が表示されます。



図 2.2.4. 検索結果画面

③ タッチイベントを用いた勤怠の検索

日付を設定しなくても、現在設定されている日付の前日/翌日をタッチイベントで表示することができます。タッチイベントを行いますと、図 2.2.5.の画面が表示されます。

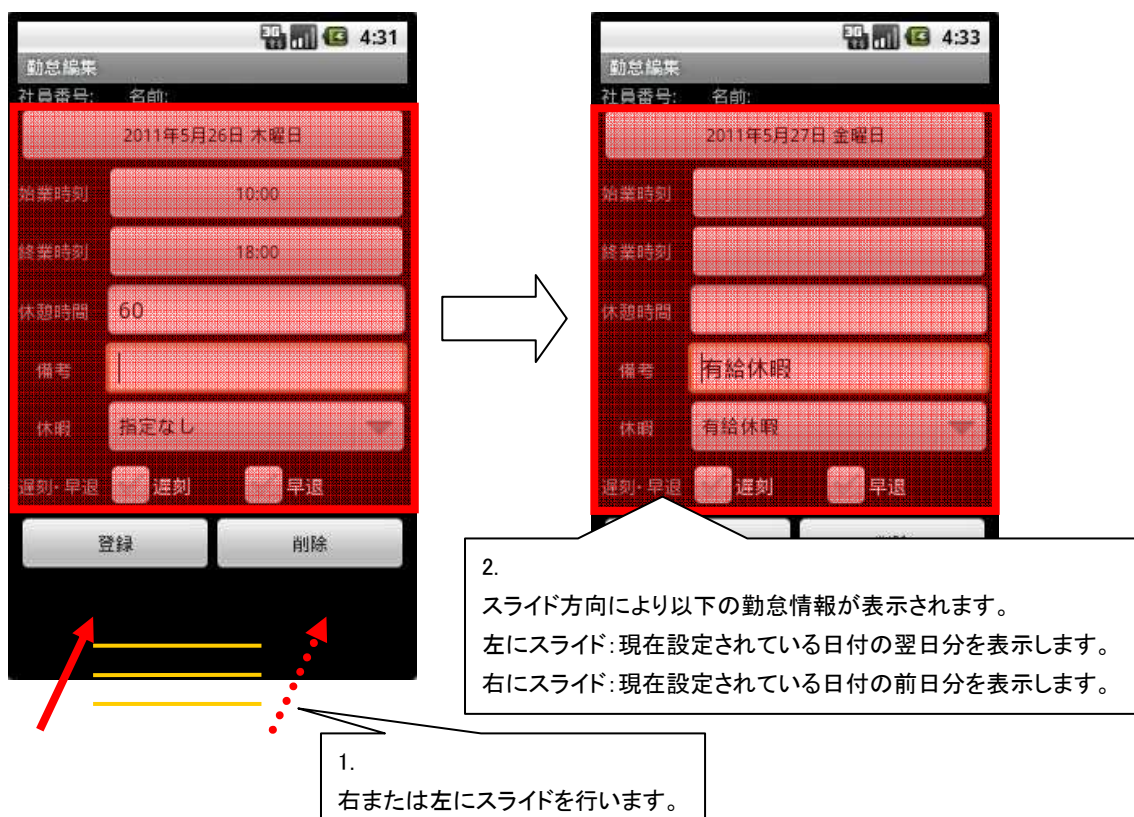


図 2.2.5. タッチイベントを用いた勤怠の検索画像

(イ) 勤怠の登録

① 始業時刻/終業時刻の設定

始業時刻または終業時刻のボタンをクリックすると図 2.2.6.が示す画面が表示されます。



図 2.2.6. 始業時刻/終業時刻の設定画面

② 休憩時間の入力

休憩時間の入力は図 2.2.7.が示す画面のように入力します。

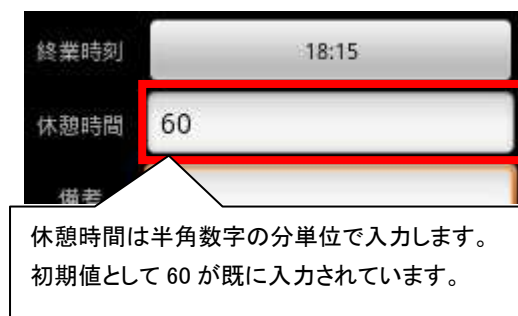


図 2.2.7. 休憩時間の入力画面

③ 休暇の指定

休暇の指定は図 2.2.8.が示す画面のように入力します。

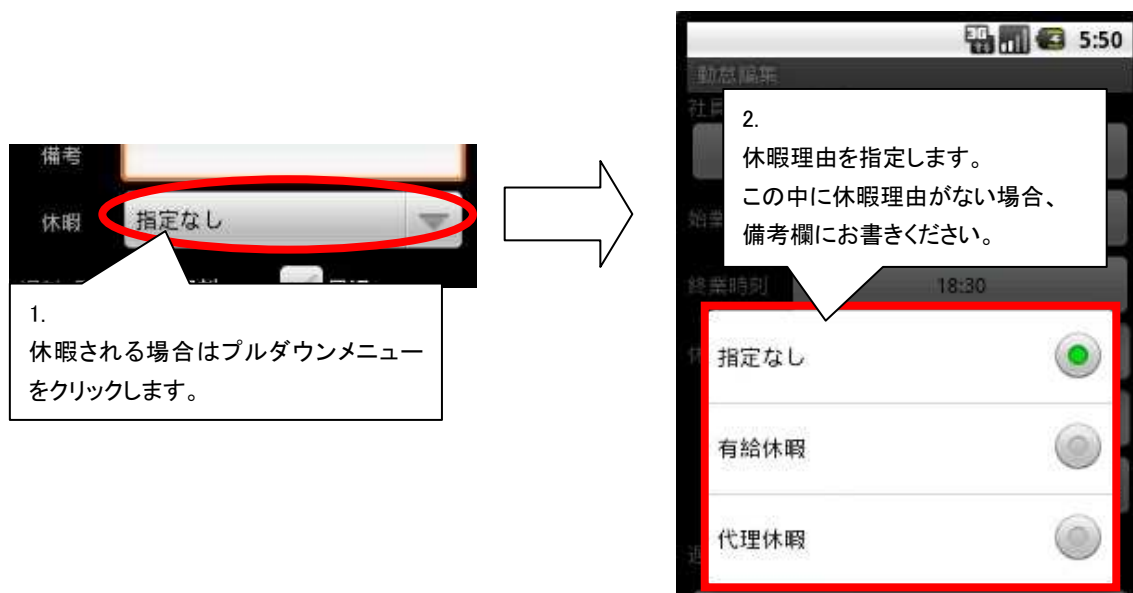


図 2.2.8. 休暇の指定画面

④ 遅刻/早退の設定

遅刻や早退の設定は図 2.2.9.が示す画面のように入力します。

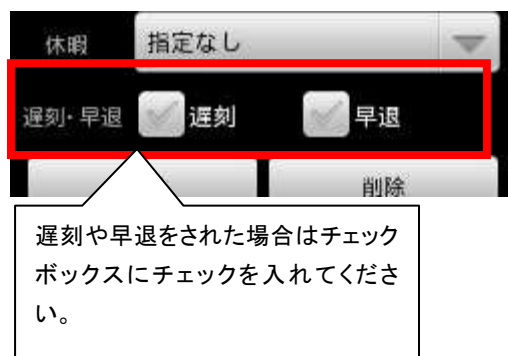


図 2.2.9. 遅刻/早退の設定画面

⑤ 登録

入力が終了しましたら登録ボタンをクリックします。

登録ボタンをクリックしましたら、図 2.2.10. が示す画面が表示されます。



図 2.2.10. 登録画面

(ウ) 勤怠の削除

勤怠の削除をされる場合は、削除ボタンをクリックします。

削除ボタンをクリックしたら、図 2.2.11.が示す画面が表示されます。



図 2.2.11. 勤怠の削除画面